

青空

作詞…真島昌利
作曲…真島昌利

□□□

撃出ピイカブ
ち来カンツラ
倒れピデコウ
しばカイツン
て僕の光ンたの
くれの曇った銃撃兵隊
ればよかつたのに
で倒がした

天神様
にパイロを贈り
ねだるへの口ポトを
誠実さの一本気なの
笑っていいかんから
隠しるる奴の
手いもよく
をる見せてみるよ

生まれた所や皮膚や目の色で
運も乗手さいたその僕の何かがわかって
僕も先乗手さいたその僕の何かがわかって
行く先はなすくでれバの何かがわかって
歴史が僕を問うたいか
まぶしが僕を問うたいか
空の真下で

生まれた所や皮膚や目の色で
運も乗手さいたその僕の何かがわかって
僕も先乗手さいたその僕の何かがわかって
行く先はなすくでれバの何かがわかって
歴史が僕を問うたいか
まぶしが僕を問うたいか
空の真下で

青い空の真下で
青い空の真下で
青い空の真下で

青空

1

作詞…真島昌利
作曲…真島昌利

□□■

ブラウン管の向う側
カッコつけた騎兵隊が
インディアンを撃ち倒した
ピカピカに光った銃で
出来れば僕の憂うつを
撃ち倒してくれれば
よかったのに

神様にワイロを贈り
天国へのパスポートを
ねだるなんて本気なのか
誠実さのかけらもなく
笑っている奴がいるよ
隠しているその手を
見せてみろよ

青空 2

作詞…真島昌利
作曲…真島昌利



生まれた所や皮膚や目の色で
いったいこの僕の
何がわかるというのだろう
運転手さんそのバスに
僕も乗っけてくれないか
行き先ならどこでもいい
こんなはずじゃなかったら
歴史が僕を問いつめる
まぶしいほど青い空の真下で

青空 3

作詞…真島昌利
作曲…真島昌利

生まれた所や皮膚や目の色で
いったいこの僕の

何がわかるというのだろう

運転手さんそのバスに

僕も乗っけてくれないか

行き先ならどこでもいい

こんなはずじゃなかったらさ

歴史が僕を問いつめる

まぶしいほど青い空の真下で

青い空の真下で

青い空の真下で

青い空の青い空の